

**製品名: CDKN2A/p16INK4a ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87632**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:17 kDa; Observed MW:17 kDa

**抗原情報**

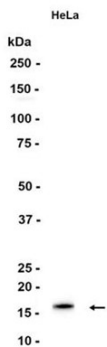
遺伝子名	CDKN2A/p16INK4a
別名	ARF; MLM; P14; P16; P19; CMM2; INK4; MTS1; TP16; CDK4I; CDKN2; INK4A; MTS-1; P14ARF; P19ARF; P16INK4; P16INK4A; P16-INK4A
遺伝子 ID	1029
SwissProt ID	P42771
免疫原	ヒト CDKN2A/p16INK4a の合成ペプチド

**背景**

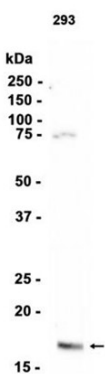
この遺伝子は、最初のエクソンが異なる複数の転写バリエーションを生成する。異なるタンパク質をコードする選択的スプライシングバリエーションが少なくとも3つ報告されており、そのうち2つはCDK4キナーゼの阻害剤として機能することが知られている構造的に類似したアイソフォームをコードする。残りの転写産物には、遺伝子の残りの部分から20Kb上流に位置する代替の第一エクソンが含まれる。この転写産物には、他のバリエーションの産物とは構造的に無関係なタンパク質を特定する代替オープンリーディングフレーム (ARF) が含まれる。このARF産物は、p53の分解に関与するタンパク質であるE3ユビキチンタンパク質リガーゼMDM2と相互作用し、これを隔離することができるため、腫瘍抑制タンパク質p53の安定化因子として機能する。構造的および機能的な違いがあるにもかかわらず、この遺伝子によってコードされるCDK阻害剤アイソフォームとARF産物は、細胞周期G1の進行におけるCDK4とp53の制御的役割を通じて、細胞周期G1の制御において共通の機能を共有している。この遺伝子は様々な腫瘍において頻繁に変異または欠失しており、重要な腫瘍抑制遺伝子であることが知られています。[RefSeq提供、2012年9月]

## 研究分野

## 画像データ



CDKN2A/p16INK4a ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。



AMRe87632 を 1:1000 で使用して 293 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。